

# 仕 様 書

## 1. 適用範囲

この仕様書は、釜石市（以下「発注者」という。）が発注する「令和 6 年度 大舟沢浄水場残留塩素計設置工事」（以下「工事」という。）に適用するものとし、本仕様書に特段の定めがなく不明な点があった場合は、担当職員と協議するものとする。

## 2. 施工目的

本設備は、水道施設における残留塩素の低下や上昇等の監視を 24 時間体制で可能とし、水道水の安全・安心な供給のため設置するものです。

## 3. 施工場所

釜石市甲子町第 4 地割 地内（大舟沢浄水場）

## 4. 履行期限

本工事の工期は令和 7 年 2 月 14 日までとする。

## 5. 施工内容

### 5-1 設備機器

#### (1) 残留塩素計

### 5-2 工事範囲

- (1) 残留塩素計の据付工事
- (2) 各機器間のケーブル配線、配管工事
- (3) その他上記に関連する諸工事及び試験調整

### 5-3 機器仕様

#### (1) 残留塩素計

- (ア) 数 量 1 台
- (イ) 型 式 無試薬式
- (ウ) 測定長 0～2.00mg/L
- (エ) 電 源 AC100V
- (オ) その他 残留塩素計取付用ポール 1 本  
配線、配管材

#### (2) 不断水式注入点ディフューザー

- (ア) 数 量 1 台
- (イ) 仕 様 配水用ポリエチレン管 100A 用サドル分水栓  
取り出し 25A  
ディフューザー（チタン製）  
他接続部（FKM）
- (ウ) その他 次亜接続口：サイフォン防止弁（Φ6-11 ホース用）

#### 5-4 ソフトウェア機能増設

##### (1) 既設水道施設監視用ソフトウェア機能増設

(ア) 数 量 1 式

(イ) 内 容 フロー、グラフ、警報設定、帳票へ項目追加

#### 6. 成果品の提出

受注者は、工事が完了したとき、次に示す成果品を完成届とともに提出し、検査を受けるものとする。

なお、成果品の著作権（著作権法（昭和 4 5 年法律第 4 8 号）第 2 7 条及び第 2 8 条に規定する権利を含む。）は発注者に帰属するものとする。

##### (1) 現場管理写真（A4 版）

① 作業時の写真には、工事名・請負人・工事対象箇所・作業内容等を明記すること。

② 作業の記録写真は工事前・工事中・工事後を撮影すること。

##### (2) その他発注者が必要と認める資料 1 式

#### 7. 留意事項

(1) 工事の実施に必要な機器、工具、消耗品類は受注者負担とする。

(2) 残留塩素計設置において必要な資格を有する資格者を配置し施工すること。

(3) 工事の実施にあたり細部について質疑がある場合は、その都度指示を求め、滞りなく工事を進めること。

(4) 工事の実施にあたって、受注者の不注意により生じた事故及び故障等は、一切受託者が責任を持って処理すること。また、事故等が発生した場合は速やかに発注者に報告し、事故報告書を提出すること。

(5) 作業現場については、常に整理整頓を行い事故防止に努めること。

(6) 作業の完了に際しては、当該工事に関連する部分の片づけ及び清掃を行うこと。

(7) 作業に伴う水、電気等は発注者が負担する。

(8) 作業にあたっては、事前に発注者、水道施設維持管理業務委託受託者と工程調整を十分に行うこと。

(9) 施工時は、安全に配慮し事故防止に努めること。

#### 8. その他

##### (1) 複合工

・コア抜き 50φ、給水管、排水管、残留塩素計取付用ポール設置、  
滅菌機用ディフューザー取付

・その他必要と思われる軽微な作業

上記作業として普通作業員 5.0 人工を計上している。

(2) 共通仮設費等の経費については、下水道用電気設備請負工事（改築工事）工事費積算要領を適用し積算している。

(3) 週休二日工事の対象外工事である。

・対象期間（現場据付期間）が 28 日未満であることから対象外

- (4) 水道法第 21 条及び水道法施行規則第 16 条の規定により定期的な健康診断が義務付けられていることから、水道施設への立入前までに施設に入場する作業員全員の
- ・大腸菌
  - ・サルモネラ菌
  - ・赤痢菌
- について、施設立入日から 6 か月以内の陰性報告を監督員まで提出のこと。陽性の場合の入場不可とする。
- (5) その他 不明な点があるときは、その都度監督員の指示を受けること。